

令和6年度学校法人三島学園事業報告書

○ 学校法人の業務

- 1 理事会の開催 年3回（5月、12月、3月）
- 2 評議員会の開催 年3回（5月、12月、3月）
- 3 学校関係者評価委員会 年2回（6月、3月）

○ 高等学校経営

1 分かる授業の推進（学習指導）

- (1) 教科指導力の向上
 - ・経験年数別研究授業（1年目、2年目、6年目、11年目）
 - ・6月を互見授業実施期間と設定
- (2) 基礎学力の増進、定着
 - ・放課後及び休業中の指導（補習授業等）
 - ・基礎学力診断テスト、小テスト、確認テスト
- (3) 教科指導法の研究
 - ・授業改善研究会による授業支援アプリの研究
 - ・ICTを活用したA型授業の実践研究
 - ・オンライン教員研修サービスの活用

2 希望の創造（進路指導）

- (1) 進路意識の醸成
 - ・進学相談会、専門分野ガイダンス、オープンキャンパス
 - ・企業説明会、就活講座
- (2) 学科・コース別進路指導計画策定、目標の具体化
 - ・進路希望に応じたクラス分け
 - ・職業講話、専門職体験講座
- (3) 上位層を伸ばす戦略の構築
 - ・7時限授業、放課後指導
 - ・進学ゼミ、共通テスト対策指導
- (4) インターンシップの充実、適性を活かした就職指導
 - ・地元企業等でのインターンシップの実施
 - ・出前授業、企業説明会、専門職体験講座
- (5) 放課後指導の充実
 - ・資格検定補習
 - ・小論文指導、面接指導
 - ・自習室の開放

3 「ASKして！」の推進（生徒指導）

- (1) 基本的生活習慣の定着、指導方法の共通理解・共有化

- ・輪番制登校指導、通りやんせ作戦（下校指導）
 - ・指導カード情報の共有化
 - ・1年部生徒理解のための三者面談
- (2) 主体性・協調性を育む行事の工夫
- ・文化祭、中学生体験入学の運営への生徒の参画
- (3) 学級指導の充実、生活実態調査の活用、教育相談室との連携強化
- ・教育相談室、保健指導部、生徒指導部合同会議
 - ・相談室だより
- (4) 健康・安全・防災教育の計画的実施
- ・交通安全教室、防災教育
 - ・熱中症防止対策

4 部活でドリカム（部活動の活性化）

- (1) 感動の創造、連帯感の涵養
- ・文化祭の実施
- (2) 部活動への加入奨励
- ・部活動紹介
- (3) 活動実績の広報、他校交流、地域協力の推進
- ・学校ホームページ、知徳高校だより、インスタグラム
- (4) 強化指定部の充実
- ・男子ソフトテニス部、アーチェリー部の全国大会出場

5 社会性の育成（地域貢献）

- (1) 協力と奉仕の心の涵養
- ・ボランティア活動・地域活動への参加
- (2) 地域活動への積極的な参加
- ・選挙投票立会人
 - ・保育園とのスポーツ交流
- (3) 一部活一貢献活動の推進
- ・地域行事への参加
 - ・地域中学生指導
 - ・地域清掃活動への参加
- (4) 父母会、同窓会との連携・協力
- ・地区別集会、学級別懇談会

6 魅力ある教育の提供

- (1) 普通科各コースの特色化及び教育内容の充実
- ・体験学習、校外学習、実習
 - ・専門科目の理論と実技
- (2) 専門学科の特色化、魅力化及び実習活動の工夫
- ・資格検定、コンクール、多種多様の実習、他校種交流

- (3) 学科横断型学校設定科目の研究
 - ・専門学科が専門性を生かした科目の研究
- (4) I C T 機器活用の研修
 - ・生徒一人一台 P C と電子黒板付きプロジェクターの活用
- (5) 敷地内施設の改修等に係る計画の推進
 - ・アーチェリー場の新設

7 職場環境の改善

- (1) 職員間の意思疎通、協力体制の強化
 - ・新たな課題に対する研究グループの設置
- (2) 研修活動の充実、校外研修への積極参加
 - ・I C T 関連研修への参加
- (3) I C T を活用した業務の効率化の研究と実践
 - ・成績管理システムと教務支援ソフトの研究
 - ・ブレンドによる生徒出欠管理、職員服務電子申請、ペパーレス化
 - ・自動採点システム（スマーキー）の活用

8 生徒募集活動の活性化

- (1) 組織的な募集活動、効果的な広報活動の推進
 - ・募集委員会、募集部会、中学校別担当
 - ・一日体験授業、学校説明会、個別相談会、地区別夜間個別相談会、私塾説明会
- (2) 募集広報関係資料の充実、学校ウェブサイトの工夫・活用
 - ・学校案内冊子、学校説明会チラシ、H P、インスタグラム、学校紹介動画
- (3) 学校説明会、私立学校相談会等への積極参加
 - ・東部私学相談会

9 事務運営の円滑化

- (1) 組織化された事務処理の確立
- (2) 効率的な予算の立案・執行
- (3) 計画的な施設設備改修、環境整備の推進
- (4) 来訪者、来客への的確・迅速な対応